

## ロボカップジャパンオープン 2019 ながおか大会参加報告

電気・電子システム工学科 杉浦藤虎

8/16～18日までアオーレ長岡（新潟県長岡市）で行われた、ロボカップジャパンオープン 2019 サッカー小型リーグ（車輪型）に出場してきました。結果は3位でした。

今年は参加7チームを、A組4チームとB組3チームの2組に分け、各組でリーグ戦が行われました。今大会では、高専関係・出身者によるチームが5チームと半数を超え、ロボカップに対する高専の貢献度が改めて高く評価されました。

小型リーグのフィールドサイズとロボット台数はそれぞれ12m×9mと8台で、練習フィールドの確保は学校では難しく、実機の連係プレイはほとんどできませんでした。初戦、B組 KIKS のロボットの動きは十分ではありませんでしたが、閉館時間までシステムを調整・修正した結果、予選を組1位で通過しました。決勝トーナメントでのA組2位 Roots(松江高専 OB)との試合は、4-4の同点、延長戦後、P-K戦を1-0で敗れました。3位決定戦では Sasa-kamatti(仙台高専)に3-0で勝利しました。優勝は、0-0の同点、延長戦後のPK戦を2-1で制した、RoboDragons(愛知県大)でした。今大会もメンバは各自夜遅くまで努力して、大会に臨みました。あと一歩及ばなかった理由と課題を皆で共有し、この悔しさを糧に、次大会で活躍できるよう努力を継続していきます。いろいろとご迷惑をおかけすることもあります。ご理解のほど今後ともどうぞ宜しくお願い申し上げます。

豊田高専ロボカップチーム KIKS 一同

